

温室効果ガス削減実施状況報告書

1 事業の概要

(1) 事業所の名称

広島アルミニウム工業株式会社 千代田工場

(2) 事業所の所在地

広島県山県郡北広島町有間281-6

(3) 業種

アルミニウム・銅合金ダイカスト製造業

2 計画の期間

本計画の期間は、平成31(2019)年度を基準年度とし、令和3(2021)年度から令和7(2025)年度までの5年間とする。

3 温室効果ガスの総排出量に関する数量的な目標の達成状況

《排出量を削減目標とする場合》

単位：排出量（t-CO₂），削減率（％）

温室効果ガスの種類	基準年度実排出量 (a)		目標年度 上段：見込量 (b) 下段：削減率 (c)		計画期間の実績 (上段：実排出量(d)，下段：削減量の対基準年度比 (e))			
	平成 年度 ()	令和 年度 ()	令和 年度 ()	令和 年度 ()	令和 年度 ()	令和 年度 ()	令和 年度 ()	令和 年度 ()
エネルギー 起源CO2		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
非エネルギー 起源CO2		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
メタン		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
一酸化二窒素		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他 温室効果ガス		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
温室効果ガス 実排出量総計		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
温室効果ガス みなし排出量								
実績に対する 自己評価								

※ 削減率(c) = ((b)-(a))/(a) × 100 削減量の対基準年度比(e) = ((a)-(d))/(a) × 100

《原単位を削減目標とする場合》

原単位算定に用いた指標：内製高

温室効果ガスの種類	基準年度の 実績 (a)		目標年度 上段：目標 (b) 下段：削減率 (c)		計画期間の実績 (上段：原単位実績(d)，下段：削減量の対基準年度比 (e))			
	平成31年度 (2019)	令和7年度 (2025)	令和3年度 (2021)	令和 年度 ()	令和 年度 ()	令和 年度 ()	令和 年度 ()	令和 年度 ()
エネルギー 起源CO2	4.66	4.42	4.37					
		-5.2	6.2	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
非エネルギー 起源CO2		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
メタン		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
一酸化二窒素		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他 温室効果ガス		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
温室効果ガス 排出量総計	4.66	4.42	4.37					
		-5.2	6.2	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
エネルギー消費原 単位 (原油換算 kl)	1.86	1.77	1.96					
		-4.8	-5.4	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
実績に対する 自己評価	<ul style="list-style-type: none"> ・機械化による省人化推進、品質向上活動によりエネルギー使用量が増加。 ・世界情勢の影響を含めた内製高の低下。 							

※ 削減率(c) = ((b)-(a))/(a) × 100 削減量の対基準年度比(e) = ((a)-(d))/(a) × 100

4 温室効果ガスの排出の抑制に係る具体的な取組の実施状況

○ 温室効果ガスの排出抑制に向けた取組

	項目	削減量等	具体的な取組
1	電気使用量の削減		<ul style="list-style-type: none"> ・エコサーバの導入 ・ムダ運転撲滅活動 ・エアリーク撲滅活動 ・水銀灯照明をLED照明に更新
2	A重油使用量の低減		<ul style="list-style-type: none"> ・空気比適正化による不完全燃焼の低減 ・添加剤使用による効率改善 ・溶解炉、浸漬炉の放熱損失防止
3	LPG使用量の削減		<ul style="list-style-type: none"> ・廃液量の低減 ・小型ボイラーを高効率タイプに更新
4			

○ 温室効果ガスみなし排出量の抑制に関する取組（環境価値の活用等）

	種類	合計量
1		
2		
3		

○ その他の取組

	項目	削減量等	具体的な取組
1			
2			
3			

※ 環境に配慮した実践的な取組などをされていれば記入してください。